

JRの業務外注化と非正規雇用化に反対するニュースです。感想や意見、現場の情報をお寄せ下さい。dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

医療を社会保障として取り戻す、 船橋市の病院労組がストライキ

コロナの影響で医療機関の倒産も始まりまし
た。感染者を受け入れた病院の8割近くが4月
の経営は赤字でした。感染者の受け入れによる
費用増と、他方で一般患者の受診抑制などが理
由と報じられています。

東京女子医大病院では4、5月だけで30億円
の赤字が出たとして労使交渉で夏季一時金のゼ
ロ回答が示され、400人の看護師から希望退
職の声が上がり社会問題になっています。

病院ストライキが大きな反響

そんな中で船橋市の病院で7月10日、「コロ
ナによる医療機関の大幅減収を労働者のポーナ
スカットで穴埋めするのは間違っている」とし
てストライキが決行されました。ストは大きな
反響を呼び、連日、TVや新聞などに取り上げ
られました。

ストを決行した労組は次の5項目を経営側へ
要求しました。

- ① 2020年夏季一時金を、正規雇用労働
者も非正規雇用労働者もすべて1・5カ
月支給すること。
- ② 退職金規定改定案（減額提案）を白紙撤
回すること。
- ③ 4週8休提案（労働時間延長提案）を白
紙撤回すること。

④ 医療減免制度撤廃案を白紙撤回するこ
と。

⑤ 安全と労働基準法を守ることが出来るだ
けの人員配置（大幅増員）をすること。

またスト決行にあたって出された「ストライ
キ指示書」には、上記の5項目の要求の他に「こ
のストライキで医療を社会保障として奪い返
す」との主張が示されました。

労働組合が強くなれば大きな影響力

同労組はスト後の記者会見で「労働組合が力
強くなれば、ものすごい影響力を社会に持つ。
『おかしー！』という人がいて、そこに声があ
がる。それに多くの人が賛同し、大きな力になっ
ていく」と訴えました。



医療機関だけの問題
ではありません。この
間、鉄道をはじめあら
ゆる公共的なものが営
利主義で破壊されてき
ました。こうした状況
を変化させるためには
労働組合の存在と活動
が大きな力になること
を今回の病院ストは示
したと思います。